



高松市 塩江温泉郷で「ジオ」と「食」をテーマにした「関係人口創出プログラム」の参加者を募集します！

担当課	高松市創造都市推進局観光交流課観光エリア振興室 E-mail: kankou@city.takamatsu.lg.jp
問い合わせ先	▼実施内容については 一般社団法人トピカ E-mail: info@topica.co.jp ▼交通費・宿泊費の補助については 塩江温泉観光協会 TEL : 087-893-0148 E-mail: shionoe.jp@gmail.com

【募集要項】

1 プログラムの目的

高松市の南部に位置する塩江町は、行基により発見され、空海が修行したと言われる名湯があり、これまで、この温泉資源を生かした観光の町「塩江温泉郷」として発展してきました。

また、塩江町は、四方を山々に囲まれており、春は「さくら」、夏は「ホタル」、秋は「紅葉」、冬は「雪」といった、四季折々の自然を感じることができる地域となっています。

しかしながら、少子高齢化・人口減少により地域の担い手が減少し、地域の観光関連事業に携わる人が減少する中、地域にある資源を生かし、持続可能な観光のまちとしてあり続けることができるよう、地域の新たなコンテンツの創出を目指しているところです。

今回のプログラムにおいては、参加者の方々に地域住民とともに地域の魅力や課題を実際に体験いただき、地域の資源を生かした新たな「食」のコンテンツ創出を図ることを目的としています。

参加者の方に作成いただいた「食」については、プログラム期間中に開催される、塩江町の秋祭り（オクトーバーフェスト）において、実際に提供する予定です。

なお、今回のプログラムでは、香川大学と連携しており、香川大学が実施する「香川と都市圏の大学連携推進事業」と合同で開催予定ですので、香川大学や首都圏の大学が

ら合計10人程度の大学生も参加し、皆さんと同じプロジェクトを体験予定です。

2 対象者、参加条件

- ・ **18歳以上の香川県外在住者**
- ・ **地域の食を用いた新たな料理の開発に興味のある方**
- ・ 高松市や地方に関心を持ち、地域課題の解決や住民との交流に興味のある方
- ・ 専ら観光や余暇活動のみを目的とされていない方

3 プログラム日程

1回目：令和8年 8月28日（金）～ 8月30日（日）

2回目：令和8年10月10日（土）～10月12日（月・祝）

4 募集人数

8人程度

5 募集期間

令和8年6月1日（月）から6月30日（火）まで

（応募者多数の場合は、6月30日より前に締め切る場合もあります。）

6 選考方法

- ・ **第1回目、2回目ともに参加可能な方を選考させていただきます。**
- ・ 参加の可否につきましては、7月17日（金）頃を目途に御連絡いたします。

7 参加費

無料（コンテンツの体験料やワークショップの参加料は主催者負担）

ただし、参加期間中の食事代は実費負担をいただきます。

なお、高松市までの往復交通費・期間中の宿泊料については、8月・10月の両方のプログラムに参加いただいた方に対し、2回目終了後、上限額の範囲内で実費負担額を補助いたします。

【補助額】

- ・ 交通費：1度につき**上限42,000円**

（8月と10月両方に参加いただけると、2回分を支給します）

プログラム1回につき、お住まいの地域から塩江町までの交通費。

ただし、経済的合理的と認められる経路及び方法に限る。

- ・ 宿泊費：1泊につき**上限16,000円**

ただし、6年度の「アグリ・スマートシティ実証実験in塩江温泉郷」又は、7年度の「塩江温泉郷モニターツアー」に御参加いただいた方につきましては、交通費及び宿泊料の補助額が半額となります。

8 参加時の準備物及び注意事項

- ① 塩江町を体験いただく中で、山林の探索や山中での活動が伴いますので、汚れても良い服・長袖・長ズボン・足元を隠せる靴下・歩きやすい靴を御準備ください。
- ② 川に入る活動も予定しております。水着や濡れても良い服・川遊びに適した靴を御準備ください。
- ③ プログラムの後半は、料理作りが主な活動となりますので、エプロンなどの調理の際に必要な衣服を御準備ください
- ④ 塩江町内には、コンビニ等、軽食を購入できるお店がありませんので、事前に食事や飲料を購入されたい場合は、高松空港又は高松駅付近で御購入ください。

9 宿泊場所

第1回目 ホテルセカンドステージ

高松市塩江町上西乙1118-1 TEL087-893-1100

第2回目 ハイパーリゾートヴィラ塩江

高松市塩江町上西乙688-1 TEL087-893-1111

※ アレルギー等につきましては、事前に宿泊先へ御連絡をお願いします。

10 実施地域内での移動手段

地域内の移動は団体で行い、その際の移動は、貸切バス（無料）を利用します。

10 スケジュール（予定）

<第1回目>

時間	8月28日（金）	8月29日（土）	8月30日（日）
7:00		朝食	移動・流紋岩観察
8:00		移動	朝食
9:00		中山間地域の農業体験 森林見学+ジオ解説	道の駅にて買い物
10:00			ピザ作り・昼食
11:00		昼食・休憩	
12:00	無料送迎バス 高松駅 12:00発 高松空港 12:30発	準備・移動	休憩・ お散歩（希望者）
13:00	アイスブレイク	川漁・川遊び 伝統漁体験	ワークショップ②
	ジオ観察ツアー		クロージング
14:00	塩江町のジオに関する 講座		
15:00	移動・休憩	着替え・移動	解散 高松空港 15:30着 高松駅 16:00着
16:00		町内温浴施設での入浴 （希望者のみ）	
17:00	チームビルディング	ワークショップ①	
	うどん打ち体験	ジオガストロノミーの 講座、オクトーバーフ ェストの説明	
18:00		夕食	
19:00			
20:00			

※ 第1回目と第2回目の間でオンラインによるミーティングを予定しております。
日程については、後日、調整を行います。

<第2回目>

時間	10月10日(土)	10月11日(日)	10月12日(月・祝)
8:00		朝食	朝食
9:00		オクトーバーフェストの準備①	移動
			ワークショップ②
10:00			全体共有
11:00			塩江町における今後の展開 ジオパーク構想について
12:00	無料送迎バス 高松駅 12:00発 高松空港 12:30発	休憩・昼食	昼食
13:00	アイスブレイク ワークショップ①	オクトーバーフェストの準備②・適宜休憩	移動・お散歩
14:00	オクトーバーフェストの実施概要		町内温浴施設での入浴
15:00	・食材調達 ・調理準備	オクトーバーフェスト	クロージング
16:00			解散 高松空港 16:00着 高松駅 16:30着
17:00			
18:00			
19:00	夕食		
20:00	移動		
21:00			

※ 第1回目・第2回目とも天候及び都合によりスケジュールは変更になる場合があります。

※ アレルギーのある方は、事前にお申し出ください。

11 体験内容

塩江町で里山と深山の境界で生きる人々の暮らしの技法を体験し、地域の課題を見つめながら、参加いただく方が持つ、知見や技術を生かした地域おこしについて課題解決型のワークショップを行うプログラムになっています。

今回のプログラムでは、塩江の「食」と「ジオ」をテーマに、「ジオ」がどのようにして「食」とつながるか理解を深めていただき、地域にある食を生かした、新たな食のコンテンツの企画をいただき、実際に調理・提供いただきます。

<塩江町に関する基本講座>

塩江町の歴史や文化に加え、自然・産業・観光など、塩江町について理解を深めていただくための基本講座を行います。

また、地域内を散策し、地域の商店や観光スポットの訪問、塩江町のジオについて、専門家からの説明を受けながら学習いただく予定です。



<交流会>

参加者の皆様や受入れ地域の関係者が参加し、計6日間のモニターツアーが有意義になるよう、親睦と交流を図ります。



<川漁・川遊び>

塩江町の雄大な自然の根幹である「水」に触れていただくため、実際に川の中に入り、塩江の川でとれる「魚」を実際に採っていただきます。

<中山間地域の農業体験>

塩江町は約80%が山を占めるため、平地が少なく、農業については、急傾斜地を切り開いた土地で作物を育てるなど、山間部における独自の作物の栽培をしています。

今回は、実際に山間部における農業を体験していただき、急傾斜地における農業がどのようなものなのか体験いただきます。

<ワークショップ>

一般社団法人トピカ 代表理事の村山様がファシリテーターとなり、塩江町における複数の課題をテーマとして、参加者の方が有する知見を生かしながら、地域の方とともに、塩江町内において、持続可能な観光コンテンツを考える企画提案を行っていただきます。

今回は、食をテーマに実際に地域の食材を生かして新たな食のコンテンツを企画提案いただき、地域の方々と共に実際に料理を作成し、提供いただく予定です。

■高松市塩江町について

○ 高松市塩江町の PR ポイント

高松市塩江町は、本市南部に位置し、名僧行基により発見され、空海が修行して、湯治を万人に勧めたと伝えられる名湯があり、また、香川県で唯一の国民保養温泉地に指定されるなど、これらの温泉資源を生かしながら観光のまち「塩江温泉郷」として発展してきました。

<自然・四季・風景>

塩江町は、雄大な自然に囲まれ、南部に讃岐山脈に連なる緑豊かな山々が広がっているほか、「ホタルの里」としても認定されるなど、自然とのふれあいが身近にできる地域です。

また、春にはソメイヨシノ、夏にはゲンジボタル、秋には色鮮やかな紅葉、冬には雪など、四季折々の豊かな自然を楽しむことができます。

<アクセス>

塩江温泉郷へは、高松空港から車で15分、高松市中心部からは車で40分ほどでアクセスできます。

<農業>

豊富な水資源を利用した稲作、傾斜地でのたばこ栽培や粘土質の土質を利用したゴボウ栽培のほか、カーネーションを初めとした花木の栽培も伝統的に行われています。現在は小規模となりましたが、お茶の栽培も行われており、収穫されたお茶を利用したスイーツを提供するホテルもあります。

<塩江の魅力を情報発信しているホームページ・SNS>

・塩江温泉観光協会ホームページ（しおのえネット）

<https://www.shionoe.jp/>

・塩江温泉観光協会公式Instagram

@shionoe_kanko

・塩江温泉観光協会Facebook

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100071023778828>

・高松市公式観光サイト Experience Takamatsu

<https://www.art-takamatsu.com/jp/>

■ 昨年度の様子について

・ワークショップの様子



・ワークショップ
コーヒーの焙煎



薪割り体験



・塩江のジオの説明を受けながらの山歩き



お茶畑整備体験



・伐木体験



・記念撮影

